



励ますことが大切

校長 夏見隆晴

新しい学年になって、早くも一ヶ月が過ぎました。学校生活も、大筋の所では不安も消え、日々の生活にも落ち着きが見えてきたように感じています。しかし人間が生きているということには、何らかの不安というものが常に付きまとうものです。ことに、目標に向かって前進している最中の若者には、寄り添って応援してくれる人を必要とします。お家の方や友達など、誰かが応援してくれる、「よし頑張るぞ」という心の動きに対して大きな動機づけになるし、またいったん心に灯った火を燃やし続ける力にもなるのです。

子どもにとって多くの場合、学校というところは意外に大きな社会です。その大きさのゆえに、次々と襲ってくる別の不安にも対処しなければならぬのです。そんな時に、身近な人から支えてもらえる励ましの一言葉があれば、勇気もらい再び前進を続けていくことができるのです。勿論、このことは学校時代に限らず、人生のあらゆる段階で適切な励ましをもって才能を引き出してもらうことができれば、人は必ずや何事かを成し遂げ社会に貢献する人間として成長を遂げることになるでしょう。

年齢を重ねて自身の学校生活を振り返ってみると、多くの励ましを先生方や友人、親兄弟から受けたかということを感じかされます。勿論励ましの言葉というのは、甘く優しい言葉ばかりではありませんでした。むしろ、わたしの場合は厳しい叱責の方が多かったかもしれません。でもそれは、決して見捨てられたことはなかったということで、今では感謝の気持ちでなつかしく思い出してきているのです。そして、今は若い人たちを教える立場になり、励ましの言葉をかけながら、それができる立場の幸せを感謝しております。

ですから、わたしたちは子どもたちが今どのような状況にあるかに目を向け、どのような状況においても励ますことを心がける必要があります。そのためには、子どもたちが何にどのように興味を抱き、何物になりたいと望んでいるのかということに、純粋な態度で興味を示すことが必要です。子どもたちは、わたしたちが思う以上によく考えています。子どもたちに対しては前向きな姿勢で臨み、期待を示し励ましの言葉をかけることを忘れないことが大切です。そうすれば、わたしたちも友人の立場を獲得できるのです。

人を励ますことによって得られる幸福感は、わたしたちの人生において何物にも代えられないものです。わが子も含めて他者の存在を認め、そのことによって相手が高揚感を持てるようになるならば、それはそのまま自分の高揚感に繋がるものとなるのです。わたしたちが人間として本当の幸福感に浸ることができる唯一の道は、共に生きる人々との関係においてしかあり得ないのです。

「隣人を愛しなさい」というイエス・キリストの言葉を実行できるのは、縁ある人とお互い励まし合って生きるという「共生」が一番です。

マララ・ユスフザイさんは2014年にノーベル平和賞を受賞しました。彼女は、2012年にスクールバス乗車中にタリバンに襲撃され頭部と首に2発の銃弾を受け、重傷を負います。彼女はその時まだ15歳でした。その後奇跡的に回復をとげた後も、恐怖に屈することなく教育を受ける権利を主張し続けています。パキスタンでは、女性の権利が低く教育を受けることもできず名誉殺人で命を落とす女性も多く存在します。そのような中、マララさんの存在は、「明日のパキスタン女性」の象徴とされ多くの人々に勇気を与えています。

私たちは学校に行き、勉強をする権利が守られ当たり前のように享受していますが、マララさんらは命をかけて教育の権利を勝ち取り、自らの可能性を広げようと戦っています。若干17歳の少女が大人顔負けの、信念と行動力を持つことに強い感動を覚えます。私も世界に目を向け広い視野と、理解力そして行動力を持ちたいと思いました。

最後に彼女の国連演説のスピーチの一文を紹介したいと思います。一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。エデュケーション・ファースト（教育を第一に）。

5月の予定



日・曜日	行事計画
8日(金)	中1宿泊研修 ～9日(土)
9日(土)	授業
13日(水)	職員会議
15日(金)	歯科検診
16日(土)	聖母祭 PUP③(進路講演会)
20日(水)	第1回定期試験 ～21日(木) ※高校生は22日(金)まで
21日(木)	小学校6年生対象中高部活紹介 15:55～16:40
23日(土)	家庭学習日 基礎小論模試(高3希望者対象)
27日(水)	生徒会選挙(終了後清掃・終礼、下校17:00予定)
29日(金)	高校総体総合開会式 ～5/31
30日(土)	授業 総合学力マーク模試

〔保護者の皆様へ〕

・皆様方のご支援により小学校新校舎が完成致しました。つきましては、感謝の意を込めて5月6日に落成式を行う運びとなりました。当日は中高生徒全員の参加はありませんが、下記の10名の生徒が祝賀会において独唱とダンスを披露します。

独唱:	川満健勇(6A)	伴奏	宮城勇佑(4A)
ヒップホップダンス:	リッジウェイ	ソフィア	可奈子
	比嘉純麗	門井亜香里	
	上江洲まりの	ランバート	日芽花
	砂川史有	我謝真里菜	(以上全員5A)

・27日(水)は生徒会選挙のため、下校は17:00を予定しています。お迎えの都合のあるご家庭は、調整をお願いします。

聖母祭のご案内



5月16日（土）、8時30分より、カトリック真栄原教会にて聖母祭ミサに与ります。
特に保護者の皆様宛てに通知文や出席票は配布しておりませんが、参加を希望される保護者の方は、お子様を通して学級担任に一言お知らせください。

駐車場は教会駐車場を予定しています。もし変更の場合には、当日、立て看板か教員の誘導によりご案内いたします。

